

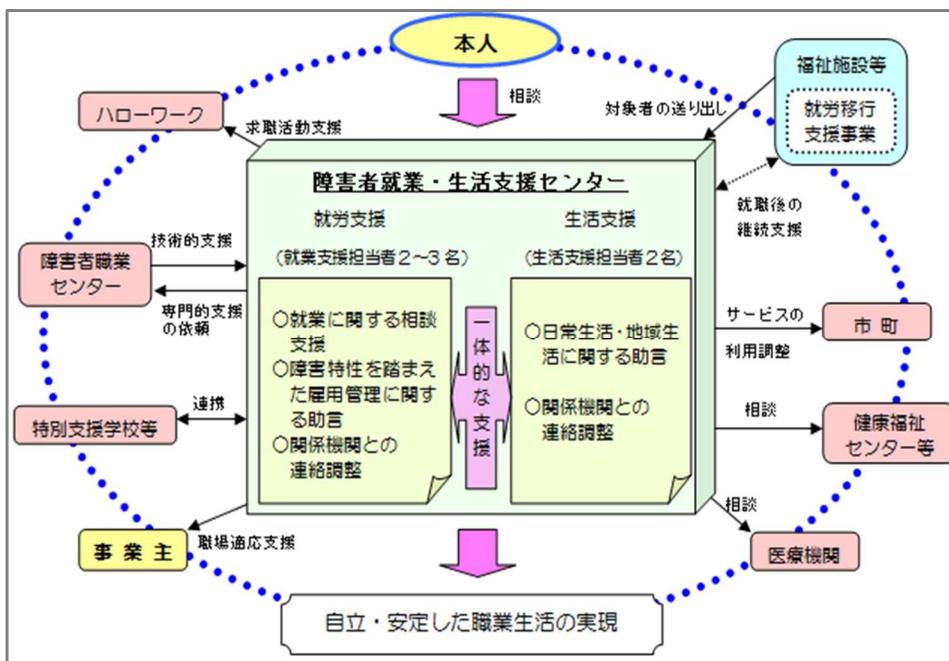
# 札幌障がい者就業・生活支援センター たすく

障害者就業・生活支援センター事業 雇用安定等事業（北海道労働局より委託）  
生活支援等事業（北海道障がい者保健福祉課より委託）

## 2019（平成31 / 令和元）年度 活動報告書

### 報告内容

1. 新規相談の状況
2. 登録者の状況
3. 相談支援の状況
4. 就職者の状況
5. 職場実習等の状況
6. 就労系サービス利用開始の状況
7. 企業からの相談状況
8. まとめ

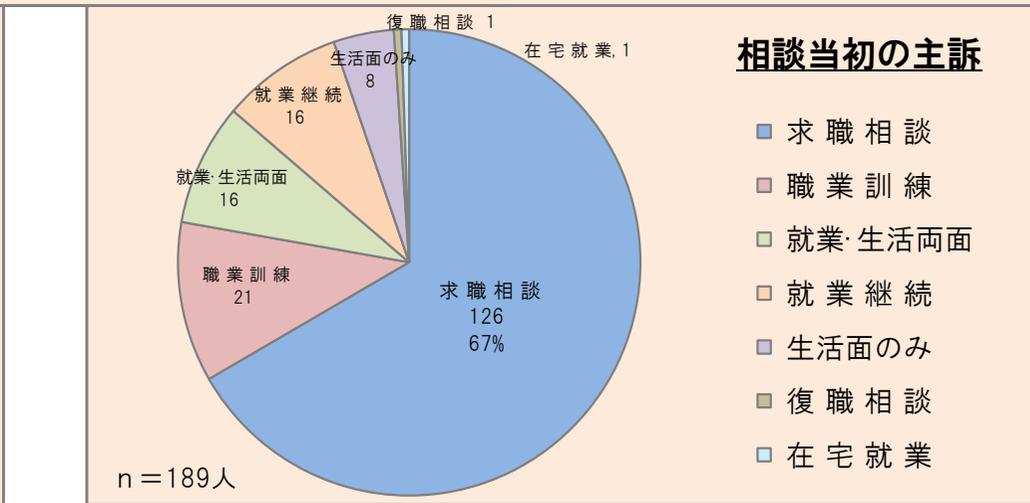
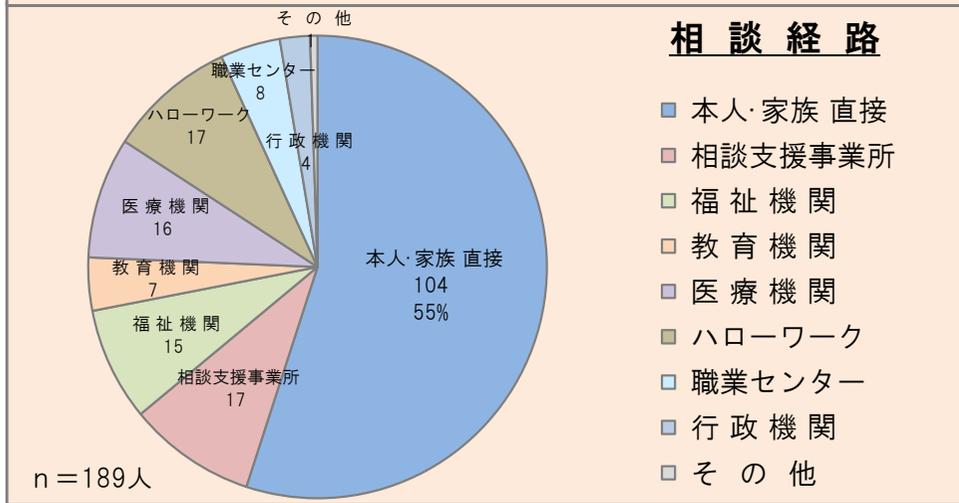
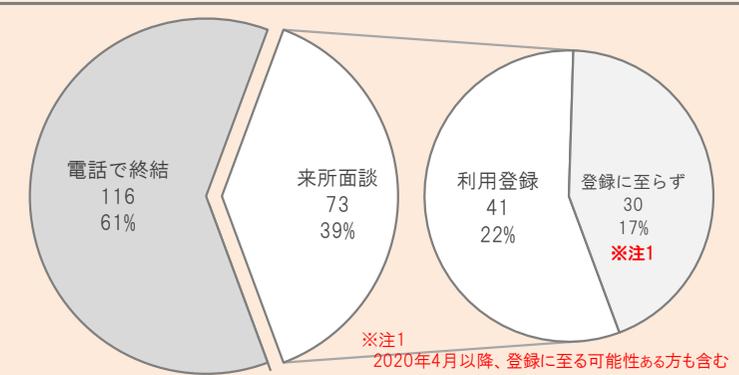
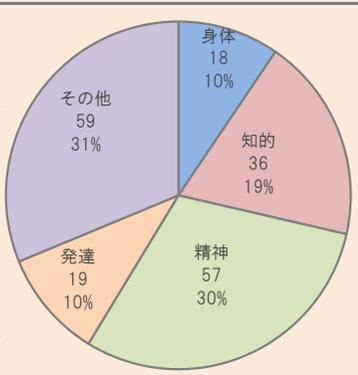
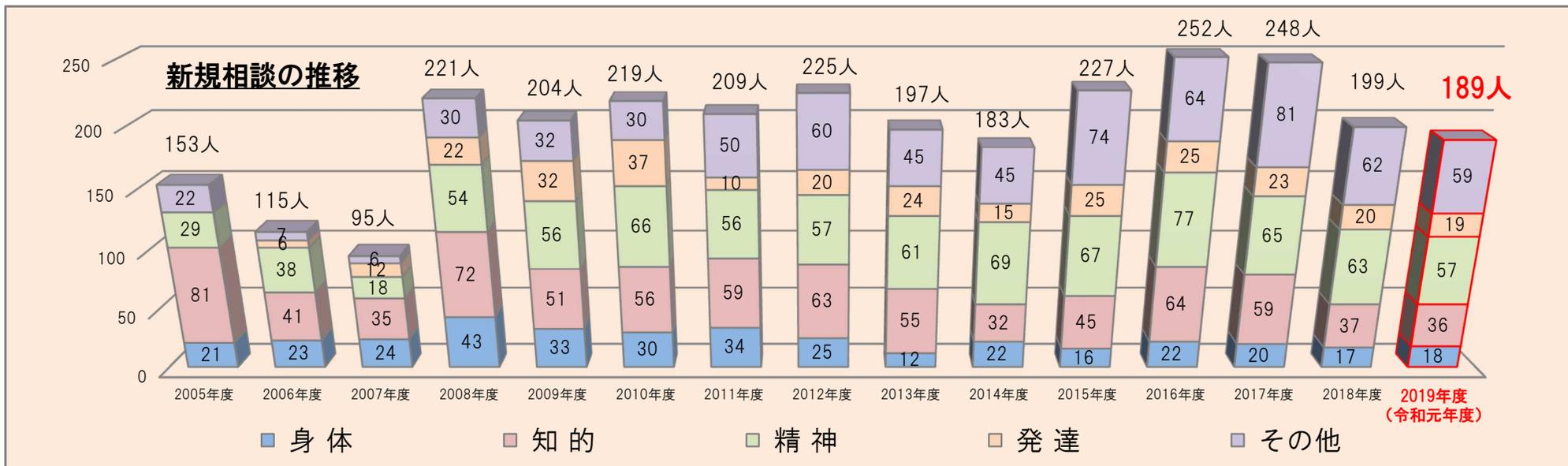


- ◆ 障がい種別、手帳の有無を問わず、相談支援を行っています。（職業リハビリテーションの対象者）
- ◆ この報告書では、障害者手帳の交付を受けておられる場合は、自閉スペクトラム症・高次脳機能障がい・難病等の診断がある方についても交付された障害者手帳の種別で人数・件数等を計上しています。

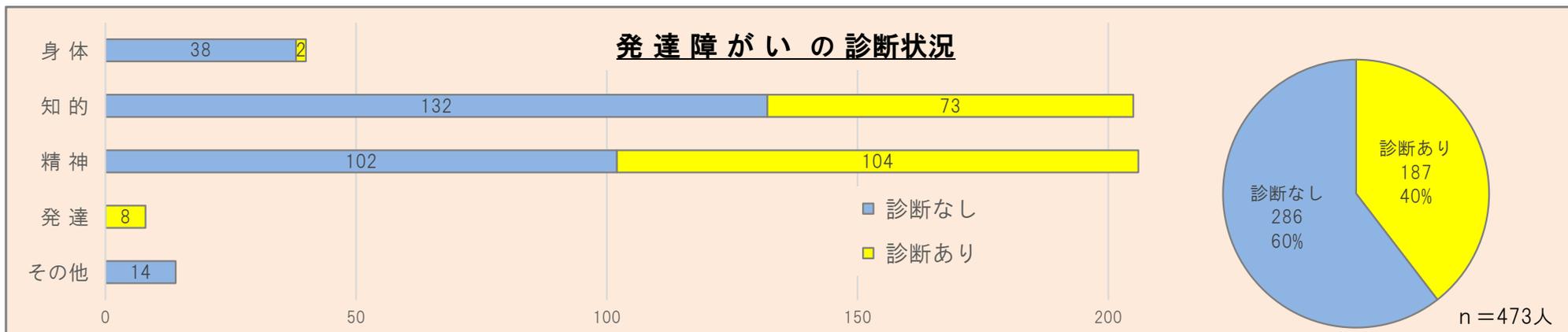
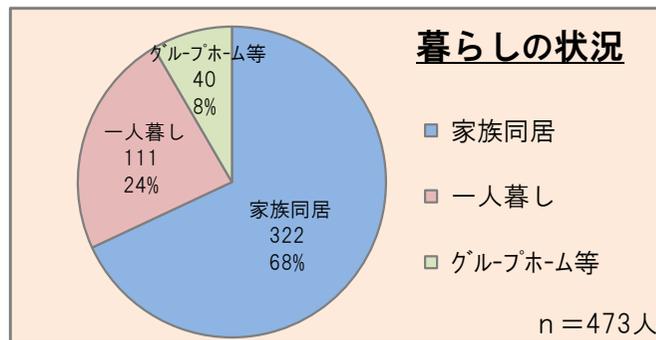
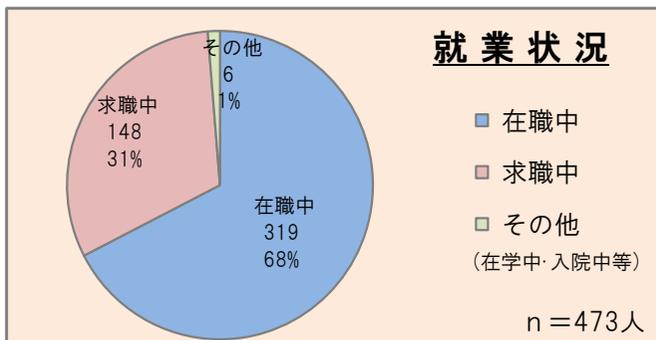
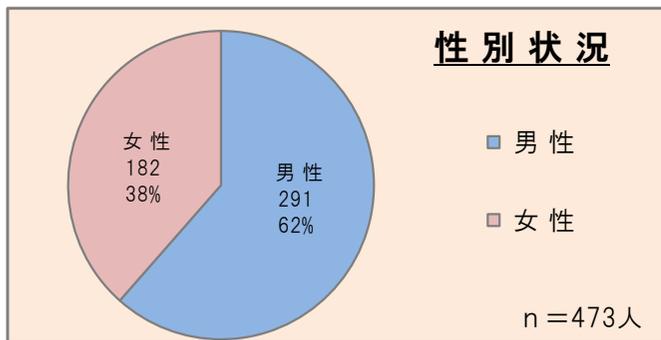
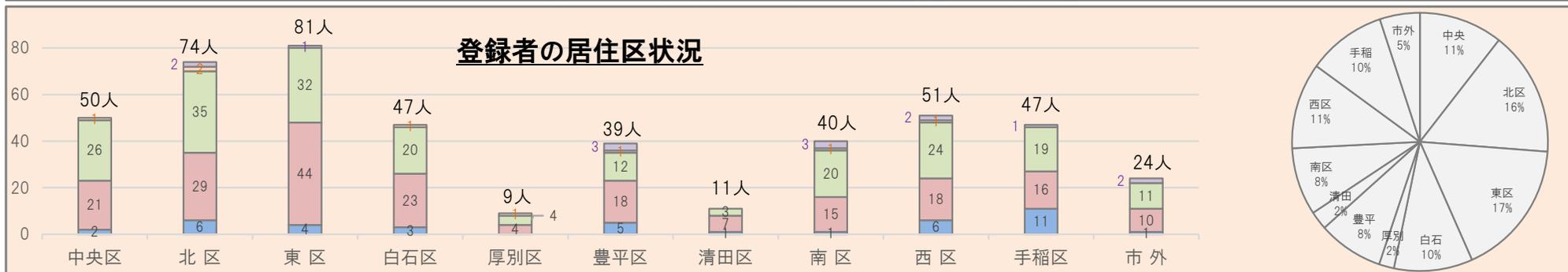
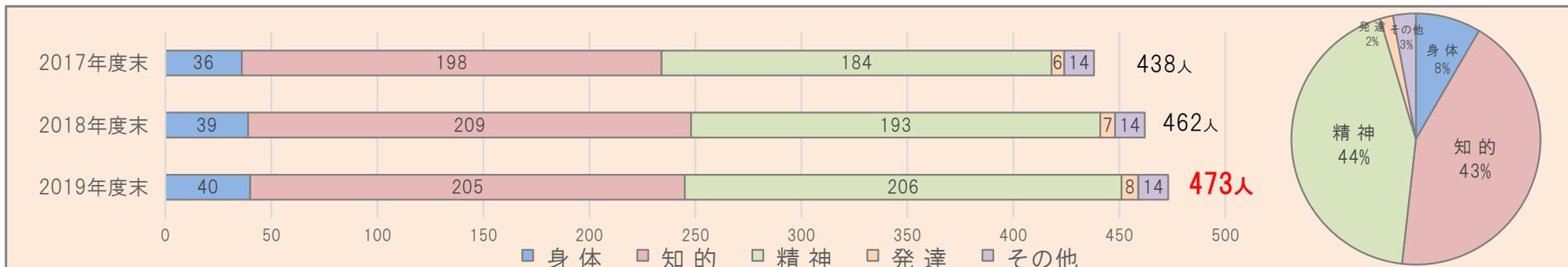
2020年4月6日 作成

# 1. 新規相談の状況

## 新規相談 189人

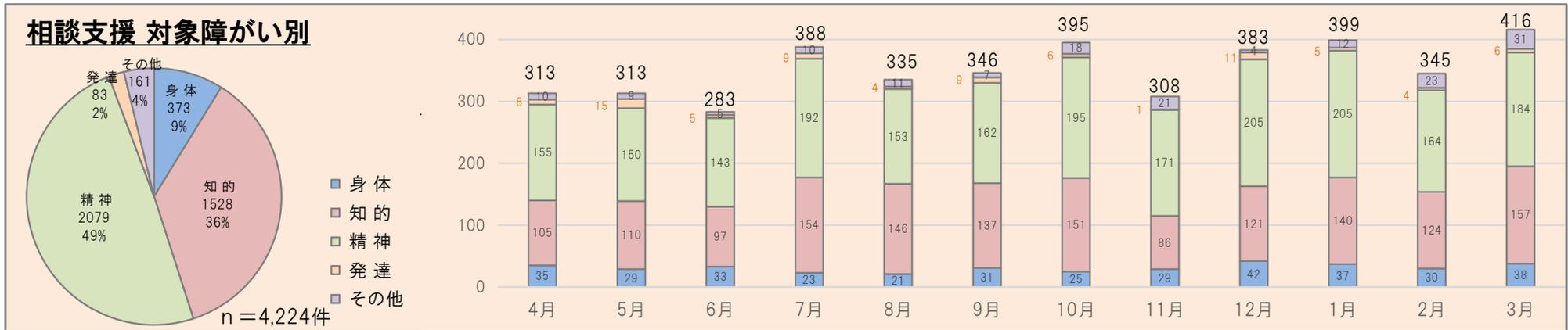
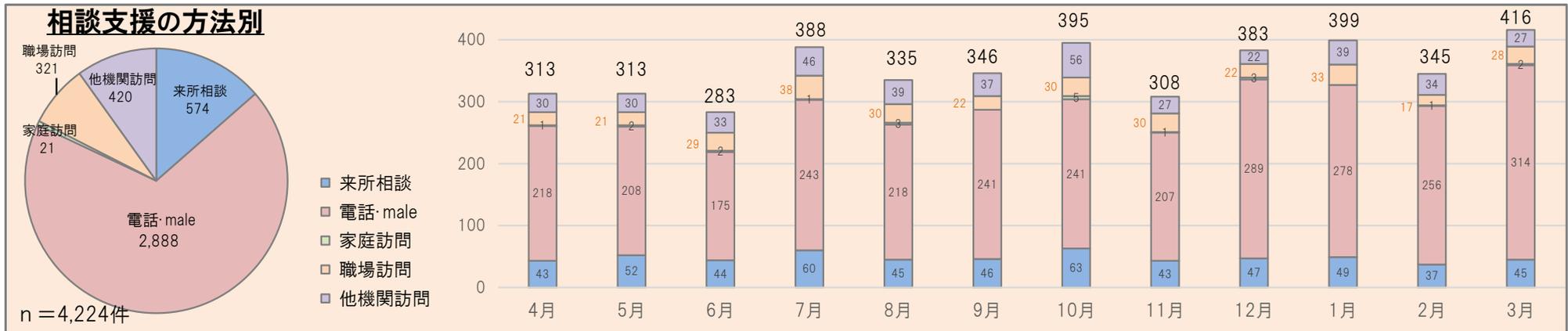


## 2. 登録者の状況 登録者 473人



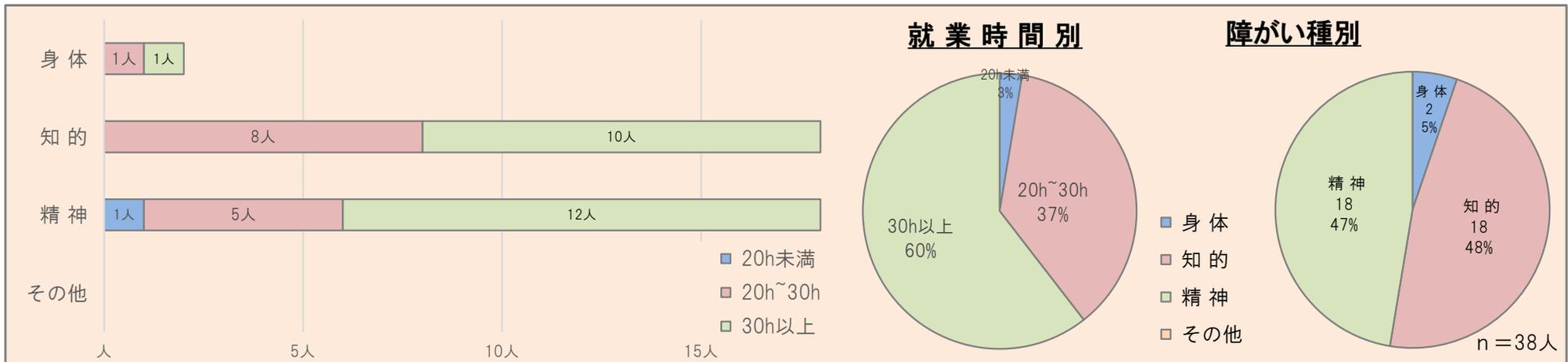
### 3. 相談支援の状況

相談支援件数 4,224件



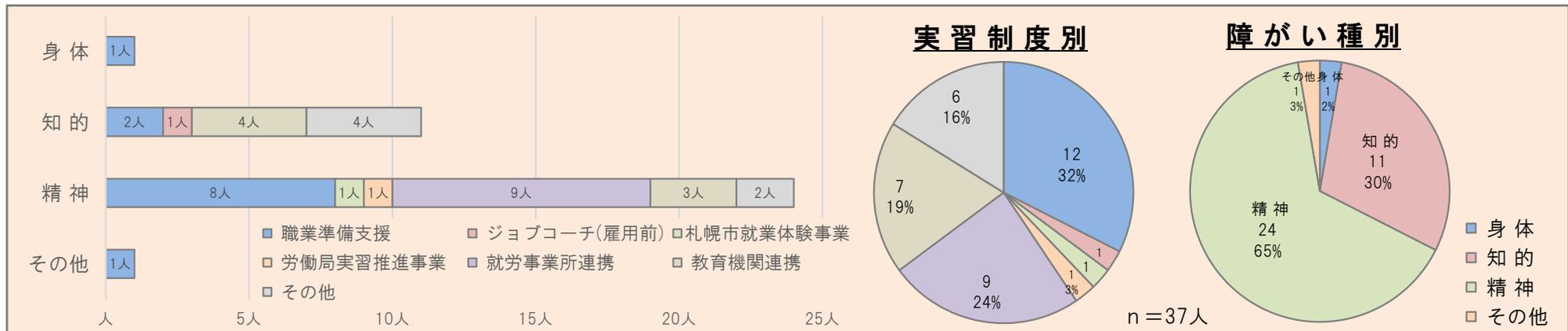
### 4. 就職者の状況

就職者 38人

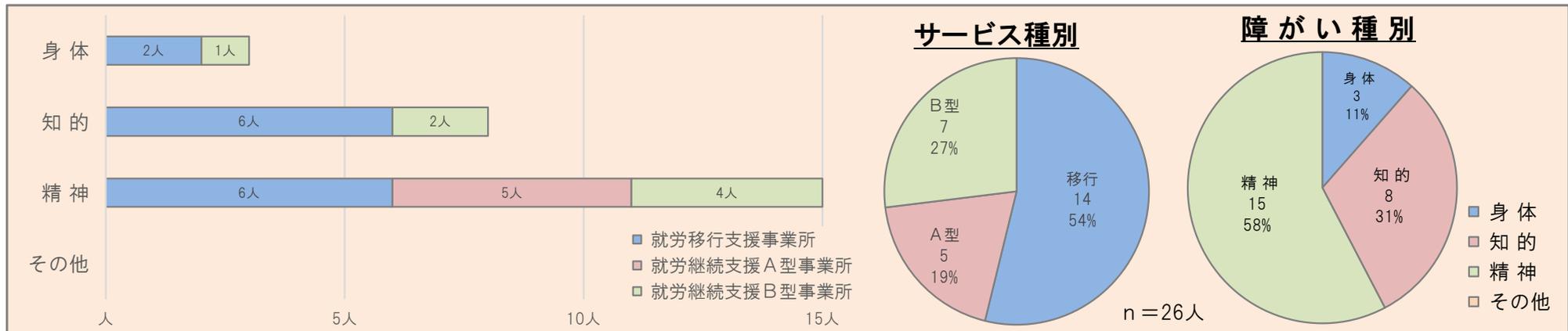


## 5. 職場実習・職業準備支援の状況

職場実習等 37人

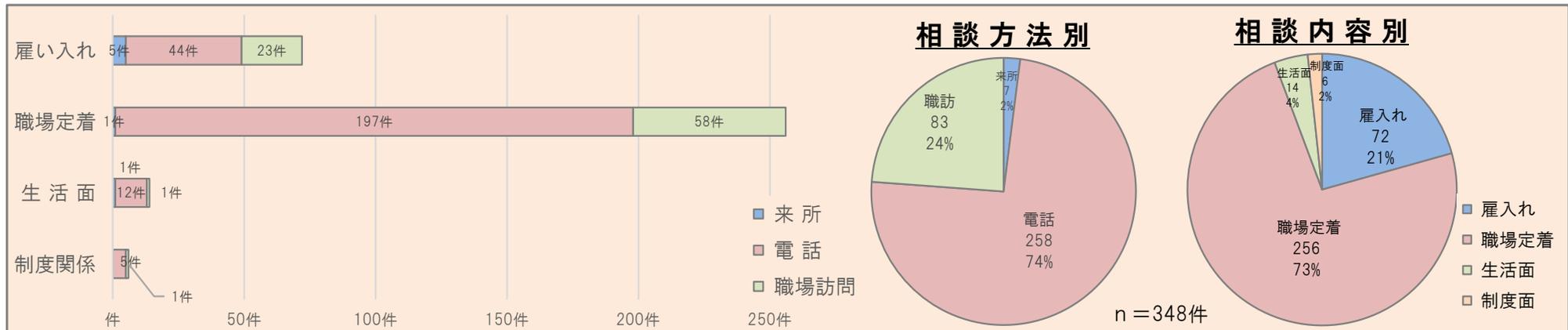


## 6. 就労系サービス事業所 利用開始の状況 利用開始 26人



## 7. 企業からの雇用管理等の相談状況

相談 348件 (68社)



## 8. 2019年度のまとめ

### ◆ 職員体制（配置基準 雇用安定等事業4名 + 生活支援等事業1.5名 = 5.5名）

- ・ 2019年 4月1日～2020年 9月30日 職員6名体制
- ・ 2019年10月1日～2020年 3月 1日 職員5名体制（職員1名 異動減・欠員。職員募集・選考進めるが採用に至らず）
- ・ 2020年 3月 2日～2020年 3月31日 職員4名体制（職員1名 産前産後休暇取得。職員募集・選考を継続中）

### ◆ 新規相談の状況

- ・ **189人**（前年度比 10人減）。
- ・ 内116人(61.4%)は、電話による相談(相談主訴の聴き取り、諸制度や他支援機関の情報提供や助言等)で終結。
- ・ 内73人(38.6%)に来所相談を対応。（毎週1～2人対応。緊急性があると判断した場合等は週3人対応も）
- ・ 電話～初回面談のお待たせ平均期間は、17日間（昨年度平均30日間。13日間短縮することができた）

### ◆ 登録者の状況

- ・ 2018年度末登録者462人 — 2年以上相談支援歴のなかった36人を登録抹消 = 2019年度当初登録者 426人。
- ・ 今年度中の新規登録者49人・登録抹消者△2人(本人希望)、2019年度末の登録者は**473人**となった。
- ・ 内、自法人サービス利用者は10人(ワークス翔 移行:3人・B型:3人、サポートinサッポロGH:4人)、登録者の2.1%。

### ◆ 相談支援の状況

- ・ 登録者・新規相談者を含め445人の支援対象者に対し、**4,224件**の相談支援を実施。（昨年度より 433件減）
- ・ 精神障がい者(手帳あり)への相談支援件数が2,079件(49.2% ← 前年度2,028件、43.5%)と増加。
- ・ 職員欠員はあったが、相談支援が独善的とならないよう ペア担当制を継続している。

### ◆ 就職、職場実習の状況

- ・ 職業準備支援及び職場実習 **37人**。 目標値40人には届かなかった（達成率92.5%）
- ・ 就職者 **38人**（目標値30人）。就職者の内、今年度末時点で職場定着・勤続されている方が34人（定着率89.5%）

### ◆ 就労系サービス利用開始の状況

- ・ 今年度も実施した「就労移行支援事業所 状況調査」等を情報提供し、見学同行や比較検討の相談・支援を進め、**14人**が就労移行支援事業所を利用開始（内 自法人ワークス翔利用開始者は 2人、内1人は離職に伴う再利用）。

### ◆ 企業からの相談状況

- ・ 68社に対して**348件**の雇用管理等の相談・支援を対応。「職場定着」に関する相談が最も多く256件（73.6%）。

### ◆ 2019年度を振り返って(重点目標を中心に)

- ① ここ数年の最優先課題＝新規相談から初期対応のスムーズ化。職員間で常に意識して創意工夫を続け、初回相談までのお待たせ平均期間を大幅に短縮できた。次年度も継続を！
- ② 「札幌職リハ連絡会議」2回その他、札幌市自立支援協議会就労支援推進部会を中心に、地域の各種会議に積極的に参加（地域会議 計50回）、地域課題の共有や解消に向けて取り組んだ。  
新型コロナウイルスの影響で、2020年3月以降の地域会議は全て中止・延期となっている。

